

# 教育研修センター通信

Vol. 5

平成26年7月28日  
発行：教育研修センター

## 研修医からひとこと

研修医一年次 中嶋 敦生



こんにちは。研修医1年目の中嶋敦生です。医学の世界に足を踏み入れてから早4ヶ月、最初は右も左も分からなかった私ですが、今では、いや、今でも分からないことだらけです。研修させていただくそれぞれの科では厳しくも温かいご指導をいただき、日々充実した毎日をご過ごしています。最初はミスして怒られることも多いですが、時間が経つにつれてその回数が減ると同時にいろんなアドバイスをいただき、いろいろなやり方、自分から何か行動してみようという気持ちにさせられます。やっとなら、面白みを実感できたところに次の科へ移らなければいけないのが残念ですが、それは研修医ならではの贅沢な悩みです。お花見、ソフトボール大会、ボウリング大会、BBQ、各飲み会などのイベントも豊富で、個人的な同期や先輩方と共にこれからの楽しい研修生活を送りたいと思います。

研修医一年次 谷口 弘樹

研修医を初めてはや4か月目。日々勉強の毎日です。自分では人よりも注意される回数が多いのですが、プラスに捉えればさいな事でも注意していただけているというところで、同じ失敗は二度としないよう心がけています。毎月、今だったら一か月前よりはいい結果を残せる。そんなことを繰り返しながら生活しています。日々勉強で、できなかった対応ができるようになった時は成長を感じます。生活は出身がバラバラな同期のためそれぞれから学べる所が多いことが非常に感謝すべき所です。研修医の先輩は医学だけでなく生活面、精神面でも尊敬できる先輩に出会えた事に感謝しています。医局事務の方々もよい方ばかりで感謝しております。静岡自体で喜ばしいことは、異常に天気がよく自然豊かで人柄が温かな人が多いです。その為雑念が入る余地なく、この地域で研修できることは自分にとってよかつたなと心から思える次第です。これから願います。



## 教育研修室長から

教育研修センター 東 正樹  
教育研修室長

みなさんこんにちは。今年4月から教育研修室長になりました東です。本格的に臨床研修に携わるのは初めてですので、研修医の皆さんと同じ気持ちで頑張っていこうと思っています。4月からは臨床研修のあり方や理想型についてよく考えるようになりまし。では、理想の臨床研修とはいったいどういうものでしょうか？皆さんの症例を経験し、検査や手術のシミュレーションを数多くこなし、診断から検査・治療まで1人でできるように、さらに医療人、社会人として成長することができれば最高ですね。もちろん他の理想型もあるでしょう。研修医の皆さんはこういう研修がしたい、こんな医師になりたいという目標があるはず。ですから自分の役割は皆さんがそれぞれ持っている目標に近づけるようにサポートをするのとだと思っています。研修終了時に、この病院で研修してよかったと思えるような研修生活を送っていきましょう！



△臨床研修の基本方針△  
・一般的な診療において頻繁に遭遇する疾病や外傷に適切に対応できる。  
・他職種によるチーム医療を担い、地域医療機関と連携する能力をつける。  
・プライマリ・ケアの基本的な知識と技術と技術を身につける。  
・総合的な判断力と社会常識を身につける。  
・救急患者への対応力を高め、適切な診断能力を身につける。  
・幅広い教養と感性を身に付けるべく、不断の努力を怠らない。

## 県研修病院合同説明会・レジナビで当院をPR!

7月12日(土) 浜松えんてつホール  
7月20日(日) 東京ビッグサイト

前記の臨床研修病院合同説明会に参加しました。20名以上の医学生が当院ブースを訪れ、真剣に研修指導体制や研修プログラムについて質問してくれました。

休日にも関わらず協力いただいた研修医の先生方、ありがとうございました。今回ブース訪問した医学生が病院見学に来院した際には、さらなる当院のアピールをお願いいたします。



## 平成27年4月採用研修医受験応募者16名!!

来年度の基幹型研修医募集枠12名に対し16名の応募がありました。全国11大学からの応募です。

10月23日発表のマッチング順位を決定します。

